

速効性が期待できる漢方薬

⑥8 芍薬甘草湯(しゃくやくかんぞうとう)

- ※これは芍薬と甘草という2つの生薬からなる漢方薬です。
- ※非常にキレイな漢方薬です。
- ※いろいろな場面で使えますので御紹介します。



①こむらがえり

足がつった、と思ったら1包飲むと5分で効きます。
1包で効きめがない時は、もう1包続けて飲んで下さい(計2包)。

②生理痛

毎回生理痛がひどい(激しい)と解熱鎮痛剤を飲んでしまう方がいます。
痛みと感じたらずぐ1包飲みましょう。解熱鎮痛剤との併用は可能です。

③尿路結石

救急外来などで鎮痛剤入りの点滴、坐薬を使ってもおさまらない時があります。
そういう時には芍薬甘草湯を2包飲みます。
①猪苓湯(ちよれいとう)を2包一緒に飲むと排石することがあります
(尿管から体外に石が出る)。
腎臓から結石がコロリと尿管に落ちると激しい腹痛、背部痛が起こります。

④ギックリ腰

芍薬甘草湯は、急な筋肉のけいれんに伴う痛みには有効です。
軽～中等症のギックリ腰で、骨に異常がなければ芍薬甘草湯で対応できます。
筋肉の炎症を伴っているときは、②麻杏薤甘湯(まきょうよくかんとう)を併用します。
1週間内服すると、結構痛みが楽になります。

コメント

芍薬甘草湯は、小児の原因不明の腹痛にも使えます。
甘い漢方薬なので小児でも飲みやすくなっています。

小児で、おなかの診察をすると腹直筋がピンと張る、
くすぐったがる場合があります。
こういうお子さんには、「芍薬」の入った漢方薬が
よく合います(大人も同様です)。



伝染性紅斑(りんご病)

今年は流行しています。

5年に1回の流行があるようです。

例年より数倍の患者さんが見られます。

原因はパルボB19というウイルスです。

ウイルスによるカゼの一種です。

37℃台の発熱、両頬の紅斑(りんごみたいに見える)、

躯幹、下肢にかけての発疹が特徴です。

両頬が真っ赤になって医療機関を受診する頃には、感染力がないため登園・登校可能です。

医療機関を受診する前に感染力がありますが、誰にもわかりません。

1-2週内の経過で、発疹も自然に消えていきます。

ただ妊婦さんが感染すると流産する可能性があります。

時期によっては胎児にトラブル(水腫)が発生する危険があります。

大人がパルボB19に感染すると、

37℃台の微熱と、倦怠感、関節痛が起こります。

治療薬は特にありません。

人によっては発疹がかゆくなります。



お知らせ

小児夜間急病センター当番日

6月12日(金) 19:30-22:30(受付) 場所: 岐阜市民病院

休診のお知らせ

6月27日(土) 私用にて休診します。よろしくお願ひします。